

おすすめの本を持ち寄り、本の魅力を紹介し合う書評ゲーム「ビブリオバトル」。

宮城県図書館では初めての開催となるイベントで、読書週間期間中である11月2日(土)に、本館2Fホール養賢堂で開催されました。



ビブリオバトルのルールはとても簡単です。現在、ビブリオバトル普及委員会によって公式とされているルールは次のとおりで、これに則って行いました。

【公式ルール】

1. 発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

参加者25名が見守る中、バトラーと呼ばれる発表者6名が、5分間の熱いプレゼンを繰り広げました。映し出されるタイマーの残り時間とバトラーの緊張感で、独特な雰囲気にも包まれる場内でしたが、それぞれの発表後に行うディスカッション(ざっくばらんな質疑応答)では、時間が足りない!と感じるほど盛り上がり、バトラーと参加者の理解が深まり、場の空気がほぐれる時間となりました。

最後の投票では、6冊すべてに票が割れる接戦となりましたが、『枕草子remix』が最多票を獲得、チャンプ本となりました。

紹介された本と順番は次のとおりです。

- 1 『神との対話』 ニール・ドナルド・ウォルシュ / 著
- 2 『私はなぜ80歳でエベレストを目指すのか』 三浦雄一郎 / 著
- 3 『マリアビートル』 伊坂幸太郎 / 著
- 4 『枕草子 remix』 酒井順子 / 著 (☆チャンプ本)
- 5 『It (イット)』 スティーヴン・キング / 著
- 6 『「かわいい」論』 四方田犬彦 / 著

※紹介された本はすべて本館で所蔵しており、ご利用になれます。

参加者からは、「バトラーたちの5分間の組み立てが本当に上手で面白かった!」「発表者の人柄が感じられて、書評を見るのとは全然違う感がありました。どの本にも興味がわきました。」「発表者もさることながら、参加者も要領よく質問する力が必要だと思いました。」「会場の雰囲気もなごやかで気軽に参加できました。また聴きたいです。」など多くの声が寄せられました。

実際に参加してみると、ビブリオバトルは、単に「本を知る」「本と出会う」ためだけのものではないということがわかります。前述の声にもあったように、その人柄にふれることで「人を通して本を知り、本を通して人を知る」場であるという真の魅力に気づき、まさにビブリオバトルの本質を体感できます。今後も開催していく予定ですので、多くの皆様にご参加いただき、楽しんでいただければと思います。



図書館 around the みやぎ

シリーズ第39回 村田町歴史みらい館

村田町歴史みらい館長 佐々木 安彦

村田町歴史みらい館は、平成6年10月9日に村田城跡一帯の整備を中心とした「城山公園整備事業」の一環として開館した施設です。当初は歴史資料館のみの単独施設としての開館を計画していましたが、「単に歴史資料をみるだけでは」との意見も多かったため、図書室を併設することにより、資料を「見て」、図書で「学び」、さらにはその成果を「発表」できる研修室等も設け、生涯学習複合施設として開館することとなりました。子どもから高齢者までを対象とし、ふるさとの歴史や文化等を気軽に、かつ自主的な姿勢で学べる施設として、幅広い年齢層の方々に利用していただいています。

「歴史みらい館」の名称にある「みらい」は、「未来」の意味とともに、宮城の方言でもある「みらいん」(= 見てください)という意味も含まれており、村田町の歴史を未来につなぐとともに、多くの方々に町の歴史を実際に見て体感してほしいという思いが込められています。

歴史資料館という一面を持ちながらも、蔵書は歴史関係のものに限らず、自然科学や芸術に関するもの、小説など、幅広いジャンルの図書を配架しており、児童書や雑誌、新聞なども取り扱っています。また、近年では児童向

けのDVD資料など、視聴覚資料の充実も図っており、視聴覚コーナーを利用される方々の姿も多く見られます。

来年、当館はいよいよ開館20周年を迎えます。歴史資料館としての機能を十分に活用するとともに、今後は地域ボランティアによる読み聞かせ会等読書関連事業を積極的に取り入れるなど、さらなる読書活動の推進を目指し、より多くの方々に親しまれ、充実した生涯学習の場となるよう努めていきたいと考えています。



村田町歴史みらい館

蔵書冊数	児童書：約6,000冊 一般書・その他：23,000冊
開館時間	午前9時～午後5時
●休館日	毎週月曜日、祝日の翌日、 年末年始
住所	〒989-1305 村田町大字村田字迫85
電話	0224-83-6822